

意気高く第95回和歌山県中央メーデー

小雨の中 組合旗と傘カラフルに



和歌山県版
No.393
2024.5.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部
☎ 640-8343
和歌山市吉田 102
国労会館 2階
FAX : 073 (422) 7076

フェイスブック

治安維持法犠牲者国家
賠償要求同盟和歌
山県本部

Q 検索

email:chian_gisei
sya@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本

- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
- 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
- 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと。

ふたたび戦争と暗黒政治を許すな

5月1日、第95回和歌山県中央メーデーは和歌山市の和歌山城西の丸広場で、300余人が参加して行われました。(写真①②③)

あいにくの小雨でしたが、会場では元氣よく合唱団のメーデー歌ではじまり、各団体からたまたかの決意が表明されました。

前大軍拡反対！ 大増税許さず！ 憲法改悪反対！ 最低賃金を1500円以上に！ との叫びが、新緑に埋もれそうな和歌山城下に響きました。

国賠同盟は、同盟旗を掲げ、ゼッケンを胸と背に行進に参加しました。雨のため恒例のデモ行進後の懇親会はありませんでした。

県下各地では、橋本・伊都地域(橋本市サカイキャニニング産業文



化会館)、那賀地域(大宮神社前広場)、海南地域(海南ノビノス前広場)、有田地域(湯浅町旧地域福祉センター)、日高地域(日高教育会館)、西牟婁地域(田辺市カッパーク)、紀南地域(新宮市福祉センター)でそれぞれ開催されました。



国賠署名4133筆を中央本部へ

5月15日の国賠国会請願に向けて一年間に県下等から集められた署名(写真左)は、4133筆に達しました。和歌山県には署名を託せる国会議員がいないので、中央本部に委託し、日本共産党議員団に紹介議員をお願いすることになりました。



77回目の憲法記念日を迎えて

同盟県本部副会長 小崎 一教

5月3日、77回目の憲法記念日を迎えた。岸田首相はあくまで自分の任期中の憲法改悪を公言している。昨年末以降、自民党派閥のパーティー券裏金問題を契機に現政権への政治不信は劇的に高まり、支持率も激減している。この問題は、政治がカネの力で動かされている実態を明るみに出した。そうした政権にそもそも改憲の資格があるのか、根本的な疑問がある。

国会勢力だけを見れば改憲派が多数だ。その明文改憲の可能性を孕みつつ、現政権は「安保3文書」にみられる実質改憲を独裁的に潜行させている。改憲の最大の標的は、9条改憲にあるのは明白だが、国民を改憲に慣らさせるため、その時々で様々な改憲論が浮沈している。

明文改憲の動きの一つとして緊急事態時の議員の任期延長問題がある。

この問題では昨年末までに「悪政4党連合」十有志の会が案を出している。

しかしすでに東日本大震災で試験済みのように特例法で選挙の期日を延期して実施。コロナの感染拡大時にも東京都知事選は実施。「選挙が長期困難な場合」とは、「戦時」の想定なのではないか。「緊急事態時で選挙不能」の名目で、国民の選挙権行使の剥奪は、国会そのものの正当性への疑義を生む。

そして武器輸出3原則を踏みにじり、次期戦闘機を国産化しそれを外国に輸出する「死の商人」国家に成り下がるという憲法の理想と正反對の道に踏み出すことは断じて許されない。脱兎のごとくGDP比2割までの大軍拡、さらには「経済安保」経済秘密保護法案」を導入し、関係する人の「適正評価」のため身辺調査をおこなうという重大な人権侵害を引き起こす違憲の法案まで準備して「新しい戦前」への道を暴走している。

(次頁下段へ続く)

こだま

「ステルスマーケティング」(広告であることを隠して宣伝すること)と言う言葉を初めて知った。『しんぶん赤旗日曜版』が、東京電力福島第一原発の汚染水放出問題で、またまたスクープ記事です◆経済産業省が税金で費用丸抱えの視察ツアーを行い、参加者に政府言いなりの「汚染水安全の宣伝」を、SNSなどで宣伝させるといふもの。「視察」という形でステルスマーケティングという問題(違法)をうやむやにしている。「2022年6月に始まり、現在、24年度の事業者を公募中。各年度の予算上限額は2500万円。」(同日曜版)◆本紙に昨年から10カ月わたる連載の力作、祥賀谷悠氏の「日置川「原発」のころ」に、「原発視察は、一人3千円ばかり、酒は飲み放題、料理は食べ放題、夜のスナック代も関電もち」という住民工作の実態。そして、「国定公園にする」という嘘の口実に、原発予定地に土地を売却した地元の方が自死した事件があったことなどが報告されている。祥賀谷悠氏は「この事件は、原発建設の本質と電力資本の悪辣さを浮きぼりにするもの」と告発している◆住民に原発の本質を知らせない策動は今も、各地で続けられている。

大学の入学式に行ってきました。直前になって国立理学部を受験せず、私立薬学部を選んだ長男。恐ろしいことに、国立院卒の6年間で想定していた学費と生活費より、私学6年間の学費の方が高額でした！

子育て支援について色々書きたいことはあるけれど、それはさておき、さすが高額な学費に恥じない素晴らしい施設設備でした。子どもたちは1万人が入る大講堂へ。保護者は真新しい校舎の教室内で、リアルタイムに入學式の中継を視聴。うん十年前の自分の入学式には保護者を見かけた記憶はないけど、すごい数の保護者が参加しており、一階からどんどん教室が埋まります。私たちはギリギリに行ったので4階か5階の教室だったと思います。

ようやく時間になり、ド派手に始ま

随想

あんたが言うんかい！

和歌山東支部 坂口 美香

つたつんく演出のエンタメ性抜群の入学式。在学生や、卒業生の有名人が歓迎してくれ、「楽しい学生生活が送れそう」と気分高揚。保護者用の教室室内も大盛り上がりです。そこへ登場した理事長、世耕弘成議員。途端に雰囲気が一転し、不穏に騒めく教室内。自民党離党勧告処分を受けたあの世耕さんが、悪びれず登壇したのです！ 実に堂々とした態度でした。未

来ある若人への良い激励で。お話も上手で。……でも！

何が「自分の立ち位置をしっかりと把握して」やねん！ あんたが言うんかい！ まず自分が議員の立ち位置把握して、国民に裏金の説明せえやあ！

(怒！ 血圧が上がる私たち夫婦)

面の皮が厚さに感心すると同時に、「大学のモラルはどうなってるんねん！ 普通祝辞を辞退させるやろ！」と不信感を持ちましたが、大学内の教職員が有志で辞任を求めるオンライン署名を集め、4万人以上が賛同しています。(ほっ(ε=ε 良識ある教授達がいってくれて良かった)

(前頁中段より続く)

早くも衆院を通過させたが、この法律が施行されれば、民間人や新聞記者まで処罰対象にされ、国民の知る権利が脅かされる。

もはや解散総選挙をおこないこの自公政権には退陣してもらおうしか救国の道は残されていない。岸田退陣と解散総選挙を求めて国民的大運動を巻き起こそうではないか。

そしてあまり知られていませんが、実は近大医学部は2020年に私学として初めて医学連に加盟しています！ すこい！(嬉)

息子のキャンパスライフが明るいものになることを願うとともに、「常識な政治家と政党は選挙で落とすてやる！」と改めて決意した入学式でした。

古座川町議選へ奮闘中

5月28日告示、6月2日投票の古座川町議選に、国賠同盟会員の次の方が立候補を予定して奮闘しています。紹介します。

洞 よしかず氏(現)

『犠牲者名簿』
(第2版から)
(57)

前田 憲一

(まえだ けんいち)

本籍:和歌山県西牟婁郡潮岬村(現・串本町)

1931年10月9日、新興教育

研究所支部のメンバーとして、串本町で検挙された藤本淳太郎と読書会を行っており、その関係で同年10月10日頃、串本署で取り調べを受けた。

紀のくに歩む時記散歩

15

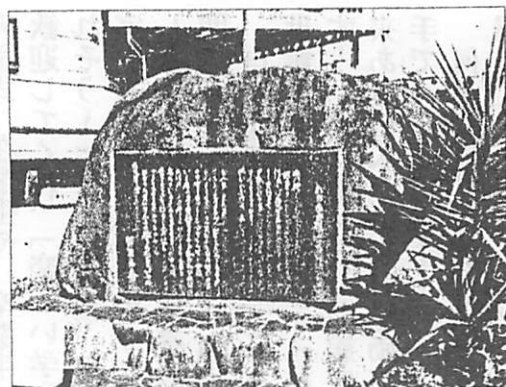
紀のくに和歌山の歴史ある名所・仏閣・碑などを気軽に散策します。

勝浦と那智

「秋刀魚の歌」の碑

文豪・佐藤春夫の、「あはれ 秋風よ 情けあらば伝えてよ…」という「秋刀魚の歌」の詩碑は、勝浦の駅前ロータリーに泰然とあります。

勝浦駅前の佐藤春夫の詩碑



佐藤春夫の記念館は、新宮の速玉大社の境内にあり、生誕地も新宮なのになぜ勝浦に詩碑がと思っていました。

「この詩の碑が、JR勝浦駅前にあるのは、春夫の先祖伝来の地が、那智勝浦町下里

の『懸泉堂(けんせんどう)』医家であるとともに家塾であったことと、勝浦港が秋刀魚の水揚げ量が多かったことにより「と、2007年発行の辻本雄一・佐藤春夫記念館長他4氏が執筆した『熊野・新宮発ふるさと文化を彩った人たち』にありました。

那智山・青岸渡寺の句碑

滝落ちて群青世界にとどろけり 秋櫻子
きらきらとまだ見ゆ雁の別れかな 吾亦紅

この水原秋櫻子と米沢吾亦紅の句碑は、那智山青岸渡寺にあります。1995年に『和歌山民報』に、「西国札所の文学碑」という連載記事で紹介しましたが、今回確認には行けていません。

那智の滝は多くの俳人が詠んでいます。

まさおなる天より滝の落ちにけり 角川春樹
白毫の遠きを拝し那智の滝 鷹羽狩行
一月や素の水落とす那智の滝 森 澄雄
白でなし透明でなし那智の滝 宇多喜代子

(参考資料:地名・俳枕必携)

(瀬戸 正男)